

2021年度 能力開発 セミナーパンフレット

2021年10月1日～2022年3月31日

能力開発
セミナーは、働く
技術者を支援する
公共の技術・技能系
セミナーです



ハロートレーニング
ものづくり
アカデミー

ものづくりに必要な知識や
技能・技術のレベルアップを
図ることができるよう、
事業主団体や事業主、勤労者の
方々にさまざまな支援や
サービスを行って
います

能力開発セミナーパンフレットについて

人材の育成に取り組む企業が増えています。こうした企業の人材育成のニーズにお応えするため“ものづくり”関連における実践的な知識、技能技術を習得するために、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構では、能力開発セミナーとして訓練を実施しています。

このセミナーパンフレットは、関東職業能力開発大学校で開講する能力開発セミナーの受講案内です。

目次

ホームページのご案内	1
能力開発セミナーお申し込み等のご案内	2
オーダーメイド型コースのご案内	3
セミナーコース関連図	4
年間セミナー計画一覧表	8
各セミナー詳細	12
オーダーメイド型コースのご案内	28
受講者の声	29
受講申込書	30
受講キャンセル・変更届	32
キャンパスマップ	34
関東職業能力開発大学校のご案内	35
生産性向上支援訓練のご案内	36
小山市ものづくり人材育成事業助成金	37
当機構関東ブロック施設所在地一覧	38
能力開発セミナー詳細情報の検索方法	39
高度ポリテクセンターのご案内	40

〈ホームページのご案内〉

能力開発セミナーの開催状況は
ホームページでもご確認いただけます。



関東職業能力開発大学のホームページ

<https://www3.jeed.go.jp/tochigi/college/>

関東能開大

検索

分野別コース一覧等パンフレットPDFデータがダウンロードできます。

ポリテクセンター栃木のホームページ

<https://www3.jeed.go.jp/tochigi/poly/>

ポリテクセンター栃木

検索

分野別コース一覧、月別コース一覧、各コースの詳細【カリキュラム内容、受け付け状況】等がご覧いただけます。

2021年度能力開発セミナーお申し込みのご案内

- 1 能力開発セミナーパンフレット等をご覧いただき、ご希望のコースを「能力開発セミナー受講申込書」にご記入のうえ、当校あてFAXしていただきます。



- 2 FAXが当校に到着後、コース実施約3週間前に開講が決定次第、請求書類等をお送りいたします。(受講希望者が少ない場合には、開講しない可能性がございます)



- 3 開講2週間前までに指定の口座に受講料をお振り込みください。



- 4 開講日に受講票をご持参のうえ、セミナー会場へお越しください。

※1. 受講申し込み後、受講される方の変更・キャンセル等については、開講の2週間前までにご連絡をお願いいたします。

※2. 開講2週間前までにキャンセルのご連絡がない場合は、受講することとみなし、受講料全額を申し受けることとなりますのでご了承ください。

※3. 開講2週間前までのキャンセルで、既に受講料納入の場合は受講料を返金いたします。それ以降のキャンセルにつきましては、原則として受講料の返金はできませんのでご容赦願います。

※4. 受講申込用紙及びキャンセル・変更届用紙は、この冊子末にあります。

※5. 受講後、セミナー内容改善に活かすため、アンケート調査にご協力をお願いいたします。ご記入いただいた内容は、セミナーパンフレットに「受講者の声」として記載させていただく場合がございます。

○人材開発支援助成金が利用できます

能力開発セミナーを従業員に受講させた事業主は、厚生労働省の人材開発支援助成金を利用して経費及び賃金の助成を受けることができます。

※助成金の受給には、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められることや所定の時間数以上受講する等）を満たす必要があります。

お問い合わせ：関東職業能力開発大学校 援助計画課

TEL：0285-31-1733 FAX：0285-27-0240

オーダーメイド型コースのご案内

- ☆ 講習を受けたいが、掲載コースでは日程が合わない。
- ☆ 自社では、担当者や機器、場所が不足しているため研修ができない。
- ☆ 自社の実情や目的に合った研修を実施したい。
- ☆ 将来に備えて体系的に技術習得をさせたい。

上記のような課題を抱えている、企業・事業主団体の皆様をご支援します。
お気軽にご相談ください。

オーダーメイド型コース計画のポイント

1. このパンフレットに掲載のコースは、日程等調整してオーダーメイド型として計画できます。
(掲載のないコースについても、ご相談に応じます。また、「土日・夜間」の設定も可能です。)
2. 会場は、原則として関東職業能力開発大学校となりますが、場合により出張セミナーにも対応いたします。
3. 受講者5名以上より実施が可能です。
(協力会社、系列会社等の合同実施も可能です。)
4. 受講料の目安は下記のとおりです。参考にしてください。
(なお、下記「受講料例」には教材費等が含まれておりませんのでご注意ください。)

【受講料例】

		5名での申込み	10名での申込み	15名での申込み
受講料 (1人あたり)	2日間コース(12時間)	12,500円	6,300円	4,200円
	3日間コース(18時間)	18,800円	9,400円	6,300円
	4日間コース(24時間)	25,000円	12,500円	8,400円

ご相談から実施までの流れ

1. コース内容等について相談をお受けし、カリキュラムのご提案をします。



2. 内容・実施日程・会場・人数が決まれば、経費(見積り)をご提示します。



3. お客様のご了解がいただければ、実施となります。

セミナーコース関連図《推奨コースフロー》

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構では、関東職業能力開発大学校以外の施設でも能力開発セミナーを実施しています。
必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありませんが、企業の体系的な人材育成計画の参考にさせていただければと思います。

関東職業能力開発大学校
 〒323-0813 小山市横倉612-1
 TEL 0285-31-1733 FAX 0285-27-0240

ポリテクセンター栃木(栃木職業能力開発促進センター)
 〒320-0072 宇都宮市若草1-4-23
 TEL 028-621-0581 FAX 028-622-9498

関東職業能力開発大学校とポリテクセンター栃木(栃木職業能力開発促進センター)の両方で実施
※同様のコースでもポリテクセンター栃木の開催日程や受講料などは、このパンフレットに掲載している内容と異なる可能性があるため、詳細についてはポリテクセンター栃木にお問い合わせください。

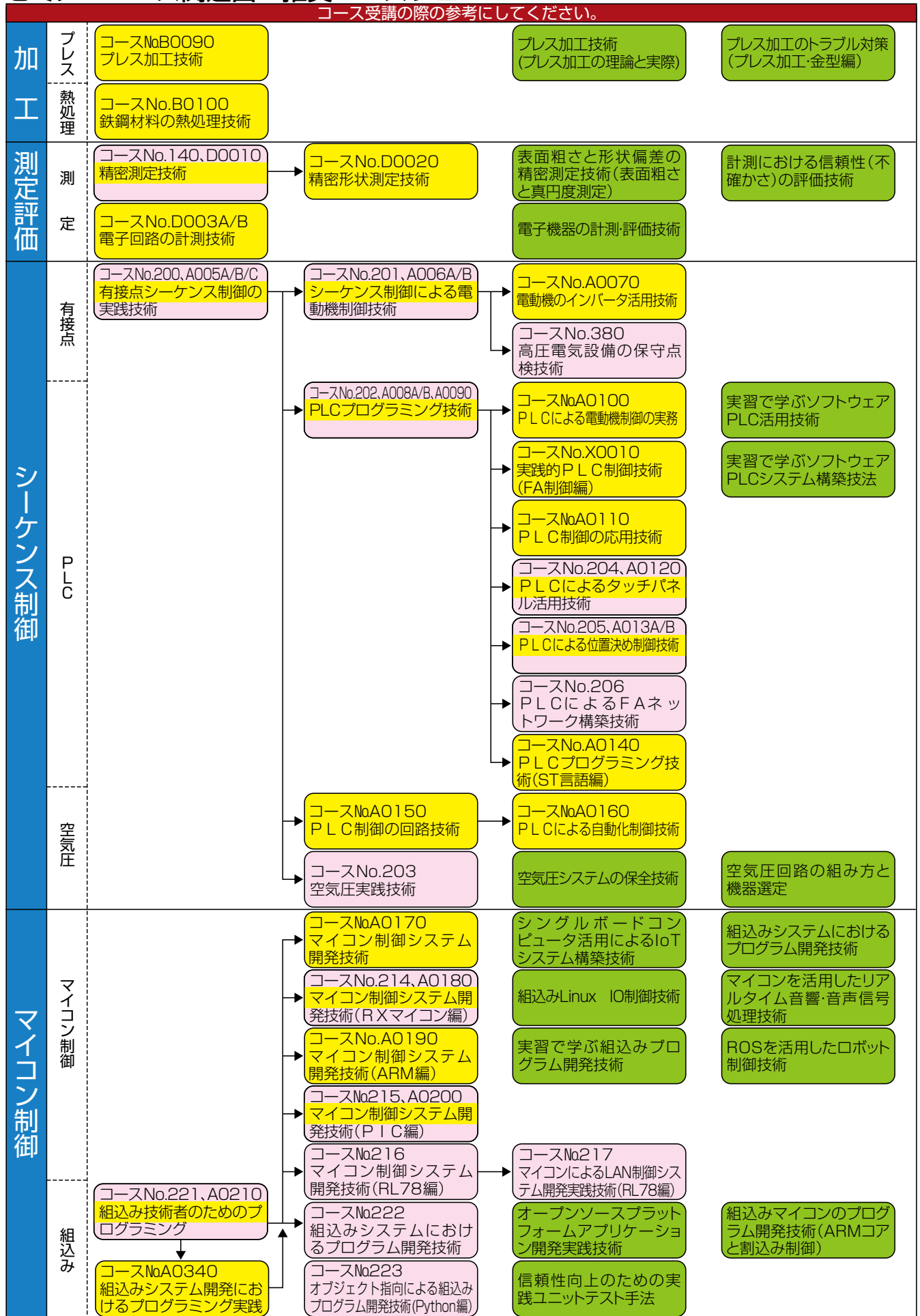
高度職業能力開発促進センター
 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
 TEL 043-296-2582 FAX 043-296-2585
※千葉市(幕張新都心)に設置されている施設です。ポリテクセンター栃木や関東職業能力開発大学校で実施していない在職者訓練コースを多数実施しています。

コース受講の際の参考にしてください。

設計・開発	機械製図	コースNo.100 実践機械製図(形状編)	→	コースNo.101 実践機械製図(寸法編)	公差設計-解析技術	幾何公差の解釈と測定技術	
					幾何公差の解釈と活用技術		
	CAD	C2 2次元	コースNo.102, A0010 2次元CADによる機械設計技術				
		3次元CAD	コースNo.A0020 設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術			設計に活かす!3次元CAD活用術(構想設計からのアセンブリ編)	設計に活かす!3次元CAD活用術(応用編:CAD機能による設計の効率化)
			コースNo.A003A/B 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術			設計に活かす!3次元CAD活用術(図面活用編)	設計に活かす!3次元CAD活用術(トラブルシューティング編)
	構造力学	コースNo.105 3次元CADを活用したアセンブリ技術	→	コースNo.106 設計ツールを活用したサーフェスマデリング技術	設計に活かす!3次元CAD活用術(サーフェスマデリング編)	設計に活かす!3次元CAD活用術(PDMを使ったチーム設計と運用管理編)	
		コースNo.107, A0040 機械設計のための総合力学		設計者CAEを活用した構造解析	設計者CAEを活用した機構解析	設計者CAEを活用した振動解析技術	
				構造強度設計の動どころ(材料力学:力の流れ、材料の応答)	設計者CAEを活用した流体・熱流体解析		
	加工	汎用旋盤	コースNo.B0010 旋盤加工技術			切りくず処理の問題解決	切削実技で学ぶステンレス鋼と難加工材の削り方
			コースNo.120, 121 旋盤加工技術セットコース(外径加工編、内径加工編)	→	コースNo.122 旋盤加工応用技術	旋削加工の問題解決	切削実技で学ぶ難削材切削の切りくず対策と生産性向上術
汎用フライス盤		コースNo.B0020 フライス盤加工技術		コースNo.B0030 フライス加工の理論と実際	正面フライス加工における切削トラブル事例と改善策		
		コースNo.124, 125 フライス盤加工技術セットコース(正面フライス編、エンドミル編)	→	コースNo.126 フライス盤加工応用技術	ドリル加工におけるトラブル事例と改善策		
NC機		コースNo.B0040 NC旋盤加工技術		コースNo.123 NC旋盤プログラミング技術	高能率・高精度穴加工技術		
		コースNo.B0050 マシニングセンタ加工技術		コースNo.127 マシニングセンタプログラミング技術	5軸制御マシニングセンタによる加工技術	金型切削における切削工具の選び方と工具損傷対策	
溶接		コースNo.130 被覆アーク溶接技能クリニック(板材編)	→	コースNo.131 被覆アーク溶接技能クリニック(固定管編)	設計・施工管理に活かす溶接技術	機械設計のための溶接継手強度評価技術	
		コースNo.134 ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(板材編)	→	コースNo.135 ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(固定管編)	薄板MAG溶接実践技術	設計・施工管理のための溶接冶金	
		コースNo.132, B0060 半自動アーク溶接技能クリニック		コースNo.B0070 TIG溶接技能クリニック	パルスTIG溶接実践技術	チタンのTIG溶接実践技術	
		コースNo.136, B0080 アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック					

セミナーコース関連図《推奨コースフロー》

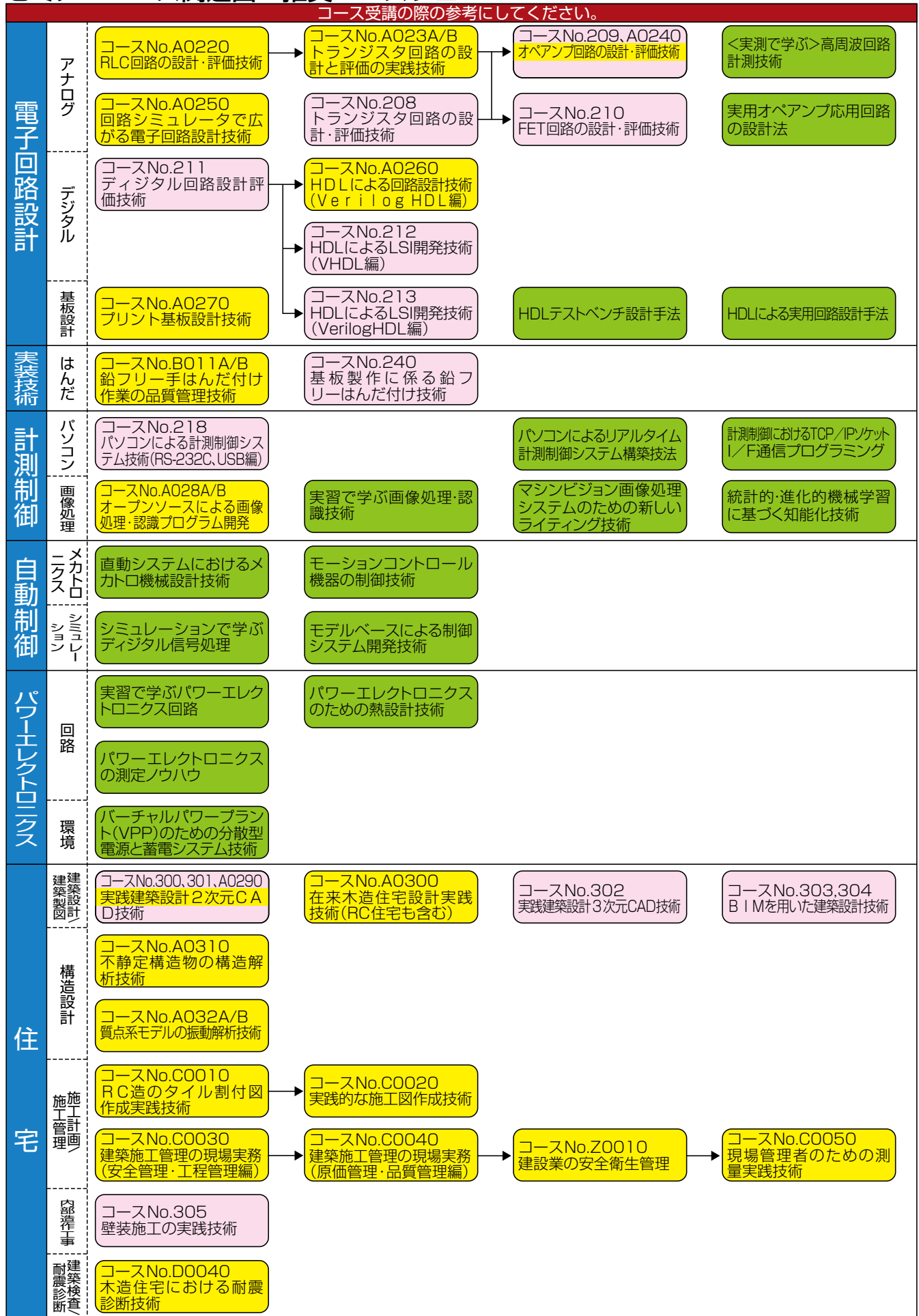
コース受講の際の参考にしてください。



必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません

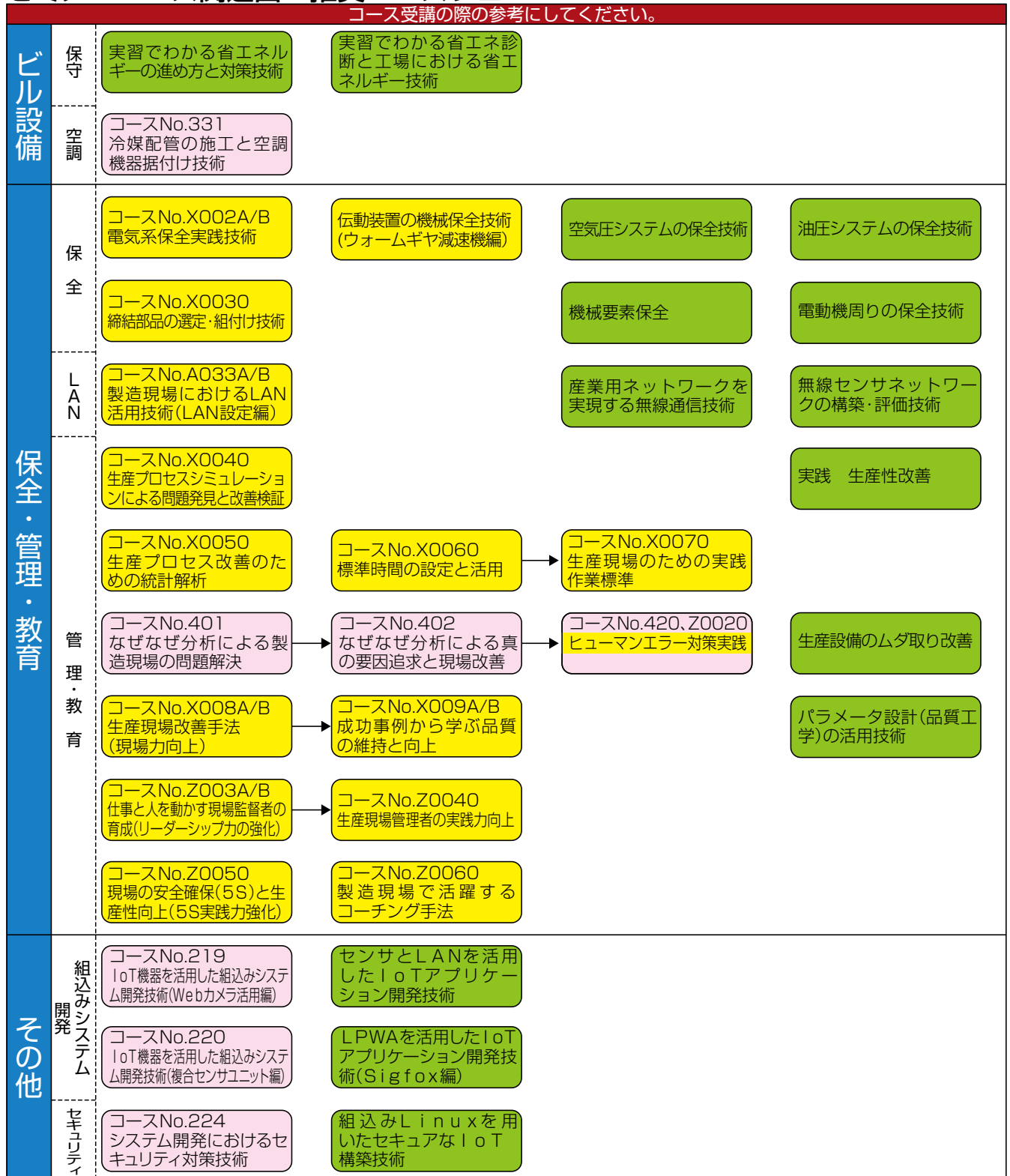
セミナーコース関連図《推奨コースフロー》

コース受講の際の参考にしてください。



セミナーコース関連図《推奨コースフロー》

コース受講の際の参考にしてください。



必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません

後期セミナー計画一覧表

区 分		コースNO	コース名	頁	時間	定員	受講料(円)
設計・開発	2次元CAD	A0010	2次元CADによる機械設計技術	12	14	15	8,000
	3次元CAD	A0020	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	12	14	15	8,000
		A003A/B	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	13	12	10	7,000
加工	NC加工	B0040	NC旋盤加工技術	13	18	10	12,500
	溶接	B0060	半自動アーク溶接技能クリニック	14	12	10	11,500
	熱処理	B0100	鉄鋼材料の熱処理技術	14	12	10	9,000
測定評価	測定	D003B	電子回路の計測技術	15	12	10	7,000
シーケンス制御	有接点	A005C	有接点シーケンス制御の実践技術	15	15	10	9,000
		A006B	シーケンス制御による電動機制御技術	16	12	10	9,500
		A0070	電動機のインバータ活用技術	16	12	10	10,500
	PLC	A008B	PLCプログラミング技術	17	12	10	7,500
		A0090	PLCプログラミング技術	17	12	10	8,500
		A0120	PLCによるタッチパネル活用技術	18	12	10	7,500
		A013B	PLCによる位置決め制御技術	18	12	5	13,000
		A0140	PLCプログラミング技術(ST言語編)	19	12	10	9,000
マイコン制御	マイコン・組込み	A0200	マイコン制御システム開発技術(PIC編)	19	12	10	7,000
		A0340	組込みシステム開発におけるプログラミング実践 (ポインターマスター編) New	20	18	10	15,500
電子回路設計	アナログ	A023B	トランジスタ回路の設計と評価の実践技術	20	12	10	6,500
	ディジタル	A0260	HDLによる回路設計技術(VerilogHDL編)	21	12	10	7,000
	基板設計	A0270	プリント基板設計技術	21	12	10	7,000

※1…枠内の数字はセミナー実施日です(太字はB日程、C日程)。実施時間はコースの詳細をご参照ください。※2…記載コースは全てオーダーセミナーとして計画できます。

10月	11月	12月	1月	2月	3月
30日(土)	6日(土)				
	20日(土) 27日(土)				
		11日(土) 18日(土)			5日(土) 12日(土)
			15日(土) 22日(土) 29日(土)		
	20日(土) 27日(土)				
		11日(土) 18日(土)			
			22日(土) 29日(土)		
	6日(土) 13日(土)				
	26日(金) 27日(土)				
					14日(月) 15日(火)
		2日(木) 3日(金)			
16日(土) 17日(日)					
		9日(木) 10日(金)			
		23日(木) 24日(金)			
			15日(土) 16日(日)		
					5日(土) 12日(土)
					9日(水) 10日(木) 11日(金)
			22日(土) 29日(土)		
2日(土) 9日(土)					
			22日(土) 29日(土)		

後期セミナー計画一覧表

区分		コースNO	コース名	頁	時間	定員	受講料(円)
実装技術	はんだ	B011B	鉛フリー手はんだ付け作業の品質管理技術	22	15	10	11,000
計測制御	画像処理	A028C/D	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発 New	22	12	10	11,000
住宅	構造設計	A032B	質点系モデルの振動解析技術	23	12	10	8,500
保全・管理・教育	保全	X002B	電気系保全実践技術	23	13	10	7,500
		X0030	締結部品の選定・組付け技術	24	18	10	15,500
	LAN	A033B	製造現場におけるLAN活用技術(LAN設定編)	24	12	10	11,500
	管理・教育	X0050	生産プロセス改善のための統計解析	25	12	10	9,000
		X0060	標準時間の設定と活用	25	12	10	9,000
		X008B	生産現場改善手法(現場力向上)	26	12	20	7,000
		X009B	成功事例から学ぶ品質の維持と向上	26	12	20	7,000
		Z0040	生産現場監督者の実践力向上	27	12	20	7,000
		Z0060	製造現場で活用するコーチング手法	27	18	20	10,000

※1…枠内の数字はセミナー実施日です(太字はB日程、C日程)。実施時間はコースの詳細をご参照ください。※2…記載コースは全てオーダーセミナーとして計画できます。

10月	11月	12月	1月	2月	3月
			15日(土) 22日(土)		
	26日(金) 27日(土)	11日(土) 18日(土)			
					24日(木) 25日(金)
		11日(土) 18日(土)			
13日(水) 14日(木) 15日(金)					
			21日(金) 22日(土)		
		9日(木) 10日(金)			
					3日(木) 4日(金)
21日(木) 22日(金)					
	16日(火) 17日(水)				
			13日(木) 14日(金)		
18日(月) 19日(火) 20日(水)					

【設計・開発】

コースNO. A0010		■定員：15名 ■受講料：8,000円 ■講師：中村 正美 ■実施教室：本館3階機械CAD室3
コース名	2次元CADによる機械設計技術	内 容
実施日	10/30(土), 11/6(土) 9:30~17:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械製図概要、2次元CAD概要、JIS製図規格 2. 構想から図面への考え方 3. 設計製図効率を向上させるために事前に準備しておくべき事項 (テンプレートやブロック、外部参照など) 4. 基本構想段階での2次元CADの活用 (作図機能や編集機能など) 5. 詳細設計段階での2次元CADの活用 (応用作図機能) 6. 製図段階での2次元CADの活用 (寸法記入と公差の考え方、線種の使い分けと出力設定など) 7. 図面作成演習およびまとめ
日数/時間	2日間/延14時間	
ねらい	機械設計における2次元CADシステム(AutoCAD)の活用による生産性の向上と効率化を目指して、製品企画から具体的加工の指示を出すための図面(設計製図や工程図など)の作図方法や効果的な環境構築、図面データの活用技術などを習得する。	
対象者	製造業全般の製品企画、設計、生産業務などに従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	CADシステム AutoCAD2020(Autodesk)	
備考		

【設計・開発】

コースNO. A0020		■定員：15名 ■受講料：8,000円 ■講師：中村 正美 ■実施教室：本館3階機械CAD室3
コース名	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	内 容
実施日	11/20(土), 27(土) 9:30~17:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CAD概要と基本操作 2. 設計とは (製品設計とは、設計の流れと検証ツール) 3. モデリング時のポイント (設計で重要な部分から作成、基準を明確にする、1機能1フィーチャ) 4. 開発・設計のモデリング手法 (設計で重要な部分での着重点、基準とスケッチの関係、1機能で1フィーチャを意識したモデリング、設計変更とモデル構築順の関係) 5. 設計検証 6. 総合実習
日数/時間	2日間/延14時間	
ねらい	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化や最適化に向けた「製品機能＝フィーチャー」と捉えた開発・設計への3次元CAD(Inventor)活用方法と図面の活用および設計検討などの検証方法を習得する。	
対象者	製品設計・開発・生産技術業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	CADシステム Inventor2020(Autodesk)	
備考		

【設計・開発】

コースNO. A003A/B		■定員：10名	■受講料：7,000円	■講師：安井 雄祐	■実施教室：本館3階機械CAD室3
コース名	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	内 容			
実施日	A:12/11(土), 18(土) B:3/5(土), 12(土) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CAD概要と基本操作 2. 設計とは (製品設計とは、設計プロセス、設計の流れと検証ツール) 3. 3次元CADを活用した製品設計のポイント (ボトムアップとトップダウンアセンブリ、設計に活かすためのアセンブリの定石) 4. 設計検証実習 (仕様、ポンチ絵の作成、基準面の決定、機能展開、機能を重視したアセンブリ構造、樹系図、レイアウト設計) 5. まとめ 			
日数/時間	2日間/延12時間				
ねらい	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化や最適化に向けた「製品機能＝フィーチャー」と捉えた3次元モデリング技術を習得する。また3次元CADを使用して部品群を機能ごとにまとめるトップダウン設計手法を習得する。				
対象者	製品全体の設計・開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
使用機器等	CADシステム SolidWorks				
備考					

【加工】

コースNO. B0040		■定員：10名	■受講料：12,500円	■講師：石田 裕介	■実施教室：1号棟3階機械系CAD室1
コース名	NC旋盤加工技術	内 容			
実施日	1/15(土), 22(土), 29(土) 9:00~16:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. NC旋盤概論(特徴等) 2. 機器基本構成の解説 3. 基本動作とプログラム 4. 刃先R補正の使い方 5. 複合型固定サイクルの使用方法 6. プログラミング課題実習 7. 課題プログラムの加工実習 8. 確認・評価 			
日数/時間	3日間/延18時間				
ねらい	NC機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けたテーマを持った加工課題実習を通じて、ツーリングや治具・取付具、各種工具等に関する知識、加工精度に影響する諸要因や各種加工のための段取り作業のポイント等、精度向上やサイクルタイム短縮等に役立つ技能・技術を習得する。				
対象者	NC旋盤による機械加工に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
使用機器等	NC旋盤、各種測定機器				
備考					

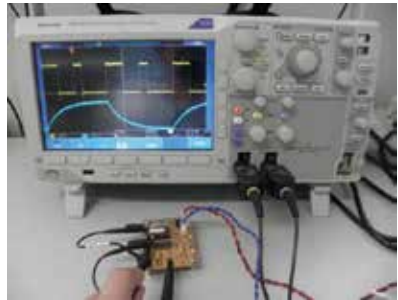
【加工】

コースNO. B0060		■定員：10名 ■受講料：11,500円 ■講師：東 祐樹 ■実施教室：6号棟実習場
コース名	半自動アーク溶接技能クリニック	内 容
実施日	11/20(土), 27(土) 9:00~16:00	<ol style="list-style-type: none"> 半自動溶接概要 <ul style="list-style-type: none"> 半自動溶接のしくみ 溶接ワイヤ、シールドガスについて 溶接施工 溶接実習 <ul style="list-style-type: none"> 軟鋼V形突合せ溶接(各種姿勢)、すみ肉 適正条件の把握 総合課題実習 <ul style="list-style-type: none"> 諸因子の影響 欠陥の原因と対策 まとめ・質疑応答
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。	
対象者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	半自動溶接機 ダイヘン DM350 7台	
備考		

【加工】

コースNO. B0100		■定員：10名 ■受講料：9,000円 ■講師：永野 善己 ■実施教室：8号棟教室
コース名	鉄鋼材料の熱処理技術	内 容
実施日	12/11(土), 18(土) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> 概要 鉄鋼材料の基礎 熱処理技術 熱処理欠陥の原因と対策 熱処理と評価実習 まとめ
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化に向けた熱処理実習を通して、金属材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得する。	
対象者	機械設計・各種熱処理由業に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	熱処理炉・教科書	
備考		

【測定評価】

コースNO. D003B		■定員：10名 ■受講料：7,000円 ■講師：中澤 直樹 ■実施教室：3号棟2階電気系電気機器実験室
コース名	電子回路の計測技術	内 容
実施日	1/22(土), 29(土) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> ファンクションジェネレータ テスターとマルチメータ <ol style="list-style-type: none"> 基本操作 入力抵抗と周波数特性 平均値検波による誤差 オシロスコープ <ol style="list-style-type: none"> 基本操作 プローブを調整する理由 トリガの設定と同期 測定実習（負荷効果の確認）
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	電気・電子回路の検査やトラブルの際の原因究明には測定器の活用が必須である。しかし、測定器自体の特性や正しい測定方法を知らないで用いると、不適切な測定結果を得ることになり問題となる。本セミナーでは電圧測定や波形測定の基本となるテスターやオシロスコープについて、操作の基本から測定上注意すべき事柄までを実習を通して習得する。	
対象者	電気回路および電子回路の設計や保守、検査等に従事する方、あるいは今後従事しようと考えている方	
使用機器等	テスター、オシロスコープ、ファンクションジェネレータ	
備考		

【シーケンス制御】

コースNO. A005C		■定員：10名 ■受講料：9,000円 ■講師：矢野 牧人 ■実施教室：1号棟3階シーケンス制御実習室
コース名	有接点シーケンス制御の実践技術	内 容
実施日	11/6(土), 13(土) 9:00~17:20	<ol style="list-style-type: none"> シーケンス制御の概要 各種制御機器の働きと図記号 展開接続図とタイムチャート 配線作業の手順と注意点 リレーを用いた回路実習 (自己保持回路、順序回路、インターロック回路等) タイマを用いた回路実習 (遅延動作回路、一定時間動作回路等) テスターによる点検方法と試運転 トラブル発生時のメカニズムと改善
日数/時間	2日間/延15時間	
ねらい	展開接続図を見ながらの配線、テスターを用いた回路の点検、トラブル発生時のメカニズムと改善等の実習を通して、有接点シーケンス制御の実務能力を習得する。	
対象者	シーケンス制御設計や保全業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	リレーシーケンス実習盤、リレー、タイマリレー、スイッチ、表示灯、テスタ、工具一式	
備考		

【シーケンス制御】

コースNO. A006B		■定員：10名 ■受講料：9,500円 ■講師：青柳 文隆、神足 昭男 ■実施教室：1号棟3階シーケンス制御実習室
コース名	シーケンス制御による電動機制御技術	内 容
実施日	11/26(金), 27(土) 9:30~16:10	1. 三相誘導モータの原理・構造・始動法 2. シーケンス図の構成、電気用図記号 3. 電動機の運転・停止回路 4. タイマ回路による電動機運転回路 (配線作業、点検及び試運転) 5. 電動機の正転・逆転回路 (配線作業、点検及び試運転) 6. 電動機のY-△始動回路 (配線作業、点検及び試運転) ※配線作業をしながら学びますので、 作業ができる服装でお越しください。
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた有接点による電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得する。	
対象者	制御回路等の設計・組立・配線作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者、又はその候補者	
使用機器等	リレーシーケンス実習盤、リレー、タイマリレー、MC、3相誘導電動機、テスト他	
備考		

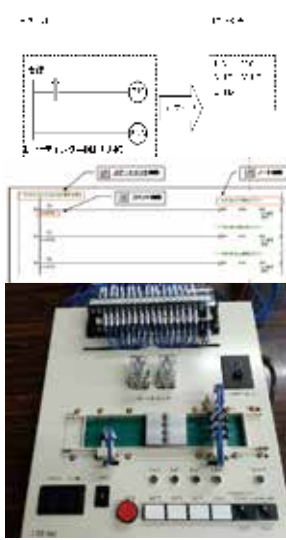


【シーケンス制御】

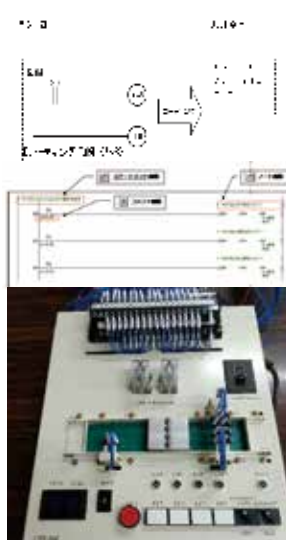
コースNO. A0070		■定員：10名 ■受講料：10,500円 ■講師：蝦名 健一、青柳 文隆 ■実施教室：1号棟3階シーケンス制御実習室
コース名	電動機のインバータ活用技術	内 容
実施日	3/14(月), 15(火) 9:30~16:10	1. 三相誘導電動機の特長 2. インバータの概要 3. インバータ運転と商用運転 4. インバータの特長 5. 汎用インバータの配線 6. VVVF特長 7. 各種パラメータ
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	シーケンス(PLC)制御設計の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けたインバータ制御実習を通して、電動機制御の実務および機器配線工事の実務能力を習得する。	
対象者	生産設備の設計・施工業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	汎用インバータ(三菱FREQROL-D700シリーズ)	
備考	同分野のセミナー「シーケンス制御による電動機制御技術」と併せて受講いただきますと、理解が深まり効果的です。	



【シーケンス制御】

コースNO. A008B		定員：10名	受講料：7,500円	講師：高木 豊	実施教室：2号棟3階FA・制御盤実習室
コース名	PLCプログラミング技術	内 容			
実施日	12/2(木), 3(金) 9:30~16:10	1.コース概要 2.自動化におけるPLC 3.プログラム設計 4.自動制御システム制作実習 5.まとめ 			
日数/時間	2日間/延12時間				
ねらい	シーケンス(PLC)制御設計の効率化、安全性の向上に向けた制御プログラム設計の実務能力を習得する。				
対象者	シーケンス(PLC)制御設計業務に従事する技能・技術者又はその候補者				
使用機器等	PLC(三菱Qシリーズ) プログラミングツール、負荷装置				
備考					

【シーケンス制御】

コースNO. A0090		定員：10名	受講料：8,500円	講師：高木 豊	実施教室：2号棟3階FA・制御盤実習室
コース名	PLCプログラミング技術	内 容			
実施日	10/16(土), 17(日) ※上記コースと同じコースですが、 土日開催のため授業料が異なります。 9:30~16:10	1.コース概要 2.自動化におけるPLC 3.プログラム設計 4.自動制御システム制作実習 5.まとめ 			
日数/時間	2日間/延12時間				
ねらい	シーケンス(PLC)制御設計の効率化、安全性の向上に向けた制御プログラム設計の実務能力を習得する。				
対象者	シーケンス(PLC)制御設計業務に従事する技能・技術者又はその候補者				
使用機器等	PLC(三菱Qシリーズ) プログラミングツール、負荷装置				
備考					

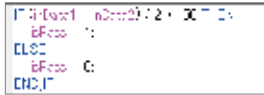


【シーケンス制御】

コースNO. A0120		■定員：10名 ■受講料：7,500円 ■講師：高木 豊 ■実施教室：2号棟3階FA・制御盤実習室
コース名	PLCによるタッチパネル活用技術	内 容
実施日	12/9(木), 10(金) 9:30~16:10	1.コース概要 2.タッチパネルの概要 3.タッチパネルの画面設計 4.タッチパネルを活用したFAライン管理実習 5.まとめ  
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面作成および各画面に対応した回路設計を習得する。	
対象者	シーケンス(PLC)制御設計業務に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	タッチパネル(三菱GOT1000)、PLC(三菱Qシリーズ)、プログラミングツール、画面作成ツール	
備考		



【シーケンス制御】

コースNO. A013B		■定員：5名 ■受講料：13,000円 ■講師：永松 将貴 ■実施教室：3号棟1階電気系自動化システム応用実習室
コース名	PLCによる位置決め制御技術	内 容
実施日	12/23(木), 24(金) 9:30~16:10	1. 位置決め制御の目的と用途 2. 制御方式の種類, 位置決め制御の仕組み 3. 構成要素概略 ・サーボモータの特徴・原理・種類 ・検出器(エンコーダなど)の特徴・原理・種類 4. 位置決めコントローラ, サーボアンプの特徴・原理・種類とパラメータ設定 5. プログラム実習 ・JOG運転, 原点復帰動作, 速度制御 ・位置決め(1軸制御, 2軸制御, 補間制御) ・ティーチング ・試運転・デバッグ・メンテナンス 
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	シーケンス(PLC)制御設計の生産性の向上をめざして、最適化(改善)、安全性向上に向けた各種パラメータの設定およびプログラミングならびに位置決め制御回路設計実習を通して、PLCによる位置決め制御の実務を習得する。	
対象者	自動化設備の設計・保守業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	PLC(三菱 Qシリーズ)、位置決めユニット、パソコン ほか	
備考		


【シーケンス制御】

コースNO. A0140		定員：10名	受講料：9,000円	講師：山下 泰弘	実施教室：2号棟3階FA・制御盤実習室
コース名	PLCプログラミング技術(ST言語編)	内 容			
実施日	1月15日(土), 16日(日) 9:30~16:10	1. 自動化におけるPLC 2. プログラム設計 (ST言語) 3. 自動制御システム 制作実習 4. まとめ			
日数/時間	2日間/延12時間				
ねらい	シーケンス(PLC)制御設計の効率化、安全性の向上に向けた制御プログラム設計の実務能力を習得する。特に、ラダープログラミングとST言語を組み合わせた技術を習得する。	  			
対象者	シーケンス(PLC)制御設計業務に従事する技能・技術者又はその候補者				
使用機器等	PLC(三菱Qシリーズ) プログラミングツール、負荷装置				
備考					


【マイコン制御】

コースNO. A0200		定員：10名	受講料：7,000円	講師：岡久 潤一	実施教室：本館3階電子情報系CAD室1
コース名	マイコン制御システム開発技術(PIC編)	内 容			
実施日	3/5(土), 12(土) 9:30~16:30	1. マイコン概要 2. 開発環境 3. マイコン周辺回路 4. 制御プログラム(LED制御プログラム他) 5. まとめ			
日数/時間	2日間/延12時間				
ねらい	マイコン制御設計/パソコン制御設計(各種制御含む)の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得する。	 			
対象者	制御システム開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
使用機器等	PICマイコン、パソコン				
備考					

【組込み】

コースNO. A0340		■定員：10名 ■受講料：15,500円 ■講師：榎田 道弘 ■実施教室：2号棟1階共用セミナー室
コース名	組込みシステム開発におけるプログラミング実践 (ポインタマスター編)	New 内 容
実施日	3/9(水), 10(木), 11日(金) 9:30~16:10	①訓練目的の確認 ②開発環境について ③ポインタ ④配列とポインタ ⑤文字列とポインタ ⑥構造体とポインタ ⑦関数とポインタ ⑧組込みシステムでの応用事例 ⑨まとめ
日数/時間	3日間/延18時間	
ねらい	組込みシステム及びソフトウェアの設計・開発をC言語で行う際に難所となるポインタについて配列・文字列・構造体・関数との関係を習得します。C言語でのポインタの理解を深め、もやもや感を解消しましょう。	
対象者	組込みシステム及びソフトウェアの設計・開発業務に従事する技能・技術者の方、C言語で応用的なポインタ技術を習得したい方	
使用機器等	プロジェクター、PC	
備考		


【電子回路設計】

コースNO. A023B		■定員：10名 ■受講料：6,500円 ■講師：澤井 文雄 ■実施教室：本館4階電子情報系実験室1
コース名	トランジスタ回路の設計と評価の実践技術	内 容
実施日	1/22(土), 29(土) 9:30~16:10	1. 電気回路の測定技術 2. ダイオード回路 3. トランジスタの知識 4. 増幅回路の知識 5. 増幅回路の設計方法 6. まとめ
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	アナログ回路の設計・開発の効率化・最適化(改善)をめざして、実用的なアナログ回路の設計技術とその評価技術を習得する。	
対象者	電子機器の回路設計・開発に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	オシロスコープ、直流電源、ファンクションジェネレータ、ブレッドボード	
備考		

【電子回路設計】

コースNO. **A0260**

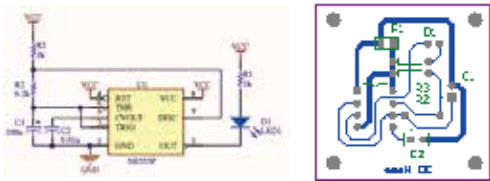
■定員：10名 ■受講料：7,000円 ■講師：渡邊 正和 ■実施教室：本館5階電子情報系教室2

コース名	HDLによる回路設計技術(VerilogHDL編)	内 容
実 施 日	10/2(土), 9(土) 9:30~16:10	1. VerilogHDLによる開発 (1)ハードウェアの概要 (2)開発フロー (3)VerilogHDL記述のルール (4)組合せ回路、順序回路の実習 (5)シミュレーション実習 2. 階層設計 3. 表示器(7セグメントLED) (1)制御回路の実習 4. まとめ
日数/時間	2日間/延12時間	
ね ら い	ハードウェア記述言語VerilogHDLによるデジタル回路の設計手順を習得することを目標とする。VerilogHDL言語の文法、組合せ論理回路、フリップフロップ、カウンタ回路などのハードウェアのプログラミングを実習で行う。	
対 象 者	電子回路又は制御機器の設計・開発に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	FPGA評価ボード(Xilinx)、パソコン	
備 考		

【電子回路設計】

コースNO. **A0270**

■定員：10名 ■受講料：7,000円 ■講師：岡久 潤一 ■実施教室：本館3階電子情報系CAD室1

コース名	プリント基板設計技術	内 容
実 施 日	1/22(土), 29(土) 9:30~16:30	1. プリント基板の基礎知識 2. 回路図作成工程 3. プリント基板設計 4. 基板外形作成 5. 部品作成 6. 結線処理他 7. まとめ
日数/時間	2日間/延12時間	
ね ら い	基板設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたプリント基板設計実習を通して、プリント基板設計のポイントやプリント基板製作の工程およびPCB-CADの活用法など基板設計に必要な技術を習得する。	
対 象 者	プリント基板の設計・製造に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	パソコン	
備 考		

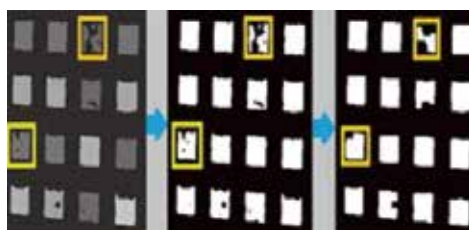
【実装技術】

コースNO. B011B		■定員：10名 ■受講料：11,000円 ■講師：矢野 牧人 ■実施教室：3号棟2階電気系電気工作室
コース名	鉛フリー手はんだ付け作業の品質管理技術	内 容
実施日	1/15(土), 22(土) 9:00~17:20	<ol style="list-style-type: none"> 鉛フリー化の経緯と法規制 はんだ付けの科学的知識 <ol style="list-style-type: none"> はんだの組織と平衡状態図 ぬれ性とフラックスの役割 鉛フリー手はんだ付けの品質管理 <ol style="list-style-type: none"> 熱容量とこて先の選定 こて先の温度管理 はんだ付け実習 <ol style="list-style-type: none"> 挿入実装部品のはんだ付け実習 <ul style="list-style-type: none"> 抵抗器、温度ヒューズ、ダイオード、セラミックコンデンサ、DIP IC 表面実装部品のはんだ付け実習 <ul style="list-style-type: none"> チップ抵抗器、チップコンデンサ、ミニモールドトランジスタ、SOP IC、QFP IC 良否判定基準と評価方法 ※実習後の基板はお持ち帰りいただけます。
日数/時間	2日間/延15時間	
ねらい	鉛フリーはんだによるはんだ付け実習とJIS C 61191の規格群に基づいた評価実習を通じて、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・品質管理技術を習得する。業務上、優先度の高い部品から選択して実習できる。	
対象者	電子機器及びハーネス類のはんだ付け作業や品質管理業務に従事している方で、はんだ付けの科学的知識、信頼性の高いはんだ付け技能、はんだ接合部の評価方法、及びはんだ付け不良の要因と改善方法について習得したい方。	
使用機器等	温調式はんだこて、プリント基板、電子部品、実体顕微鏡、工具一式	
備考		



【計測制御】

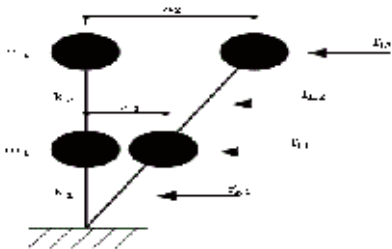
コースNO. A028C/D		■定員：10名 ■受講料：11,000円 ■講師：扇浦 純一郎 ■実施教室：本館5階電子情報系CAD室2
コース名	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発	New 内 容
実施日	C: 11/26(金), 27(土) D: 12/11(土), 18(土) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> 画像処理・認識システムの概要 開発環境の構築 USBカメラの活用 画像処理プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> フィルタ処理 2値画像処理 画像認識プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> 形状特徴抽出 顔認識、物体追跡
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	画像処理/信号処理設計の新たな品質及び製品の創造をめざして高付加価値化に向けたオープンソースを活用した画像処理・認識プログラミング実習を通じて、画像処理・認識技術について習得する。	
対象者	画像処理・認識技術関連業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	パソコン・プロジェクター	
備考		



【住宅】

コースNO. **A032B**

■定員：10名 ■受講料：8,500円 ■講師：青柳 喜浩 ■実施教室：本館2階建築系一般教室

コース名	質点系モデルの振動解析技術	内 容
実 施 日	3/24(木), 25(金) 9:30~16:10	1. 概要 2. 振動解析 (1) 構造物のモデル化 (2) 1質点系の振動 (3) 多質点系の振動 (4) 剛性マトリクス 3. 解析実習 (1) 自由振動解析 (2) 振動台を用いた振動実験 4. 応答計算
日数/時間	2日間/延12時間	
ね ら い	地震により生じる構造物の振動理論および計算方法を習得する。	
対 象 者	主に建築設計業務に従事する技能・技術者で、構造物の振動に関心のある方	
使用機器等	振動台、質点系振動モデル、自作テキスト	
備 考	CPD制度対応(1H1単位)	

【保全・管理・教育】

コースNO. **X002B**

■定員：10名 ■受講料：7,500円 ■講師：水尾 準、谷田部 良久 ■実施教室：1号棟3階シーケンス制御実習室

コース名	電気系保全実践技術	内 容
実 施 日	12/11(土), 18(土) 9:00~16:10	1. 実習盤とPLCの配線 2. タイムチャートからのラダープログラム作成 3. 不良リレーの診断、選別と制御回路の不良点検技術 4. リレーシーケンス制御回路の製作と補修 5. 総合実習 ※機械保全技能検定電気系保全作業 2級の実技試験に準じた内容になります。
日数/時間	2日間/延13時間	
ね ら い	生産システム保全の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたFAラインを想定した総合実習を通して、制御機器の保全技術、故障箇所の特定制からその対処方法及び自動生産ラインの運用・安全管理技術を習得する。	
対 象 者	設備の保全業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	リレー実習盤、テスタ、PLC、ノートパソコン	
備 考		

【保全・管理・教育】

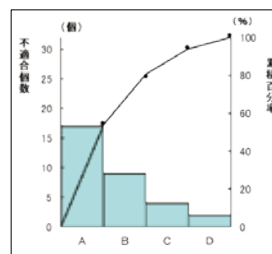
コースNO. X0030		■定員：10名 ■受講料：15,500円 ■講師：刈部 貴文 ■実施教室：9号棟2階学科教室
コース名	締結部品の選定・組付け技術	内 容
実施日	10/13(水), 14(木), 15(金) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要 2. ねじ締結部の不良概要 3. 構成機器の構造動作原理 <ol style="list-style-type: none"> ①ねじの種類と用途 ②ボルトナットの種類と強度区分 ③ピンの用途と種類 ④インサートの知識 4. 締結部の設計・加工における検討事項 <ol style="list-style-type: none"> ①ねじの締結方法、ねじ穴の大きさ ②ひっかかり率、締付けトルク 5. 実習 <ol style="list-style-type: none"> ①ボール盤による穴あけ、タップ作業、締付け、位置決めピンの圧入、インサートの活用など 6. 評価・まとめ <p>【持参品】 筆記用具、作業服、安全帽、安全靴、保護メガネ、関数電卓</p> 
日数/時間	3日間/延18時間	
ねらい	締付け用装置の取り扱い、図面の見方、ねじのひっかかり率などの知識、ボルト・ナットの知識、材料と適正トルク、ヘリサート工具の使い方、各種タップ加工について、実習を通して習得する。	
対象者	締結機器を用いた製造装置の設計・機械安全に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	ボール盤、トルクレンチ	
備考		

【保全・管理・教育】

コースNO. A033B		■定員：10名 ■受講料：11,500円 ■講師：西山 勉 ■実施教室：本館3階電子情報系情報処理実習室1
コース名	製造現場におけるLAN活用技術 (LAN設定編)	内 容
実施日	1/21(金), 22(土) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. ネットワーク概要 3. プロトコル概要 4. ネットワーク機器の役割と設定 <ul style="list-style-type: none"> ・イーサネット ・MACアドレス ・TCP/IPとIPアドレス ・ルーティング技術 5. L3SW (レイヤー3スイッチ) を使ったLAN構築実習 6. 運用保守と障害検知 7. 事例紹介 8. まとめ 
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	ネットワーク技術に関する理解を深め、職場、生産現場で利用されるネットワーク機器の取り扱いや各種パラメータの設定方法を実習を通して習得する。 通信システム設計・運用保守の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたLANのプロトコルに関する知識やLAN機器の使用法を通じ、LAN活用に関する技能を習得する。	
対象者	ネットワーク技術を習得したい方、ネットワークの管理を担当されている方、設備の保全を担当されている方。	
使用機器等	パソコン、LAN関連機器	
備考	【持参品】 筆記用具	

【保全・管理・教育】

コースNO. X0050		■定員：10名 ■受講料：9,000円 ■講師：技術士(経営工学部門) 星山 孝子 ■実施教室：2号棟1階共用セミナー室
コース名	生産プロセス改善のための統計解析	内 容
実施日	12/9(木), 10(金) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> 1. 統計学的なものの考え方・見方 2. 記述統計(統計量と検定、分布) 3. ノンパラメトリック検定 4. 回帰分析と診断、多重共線性 5. 分散分析(一元配置、二元配置) 6. 総合実習 生産設備の例を使用して、連続生産時の製品データを収集し、統計的手法を用いて製品の品質向上をはかる。 グループ討議(解析と分析) 7. まとめ 【持参品】 筆記用具、電卓(スマホ等可)、データ保存媒体(USBメモリ等)
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	統計的手法を活用し、日々の業務に生かすことを目的に統計学的なものの考え方、見方、仮説の設定と検証、結果における評価を確認課題を通じて各段階で習得していく。最終日に各受講生の生産プロセスに基づいた総合実習課題を行い、成果物の発表会を通じた共同学習により理解を深める。	
対象者	生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補の方	
使用機器等	プロジェクター、PC	
備考		



【保全・管理・教育】

コースNO. X0060		■定員：10名 ■受講料：9,000円 ■講師：技術士(経営工学部門) 星山 孝子 ■実施教室：2号棟1階共用セミナー室
コース名	標準時間の設定と活用	内 容
実施日	3/3(木), 4(金) 9:30~16:10	<ol style="list-style-type: none"> 1. 標準時間の概要 2. 標準時間に必要なIEの知識 ・IE(インダストリアル・エンジニアリング)の基本と標準時間の設定方法 3. 標準時間資料の作成 ・統計時間資料の考え方、余裕率の設定方法 4. 標準時間設定演習 ・工作機械の操作、加工法の作業分解と時間測定 ・レーティング作業による標準時間の設定 5. 標準時間の応用 6. まとめ 【持参品】 筆記用具(消しゴム多く使用します)、電卓(スマホ等可)、データ保存媒体(USBメモリ等)
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	製造現場での生産活動管理状況に対応した標準時間設定をマスターするコースである。工程管理/技術管理の生産性向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた標準時間の理論を学び、標準時間の構築手順、標準時間設定方法を習得する。	
対象者	工場管理、生産管理、物流管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補の方	
使用機器等	プロジェクター、PC	
備考		



【保全・管理・教育】

コースNO. X008B

■定員：20名 ■受講料：7,000円 ■講師：(株) Mx Eコンサルティング講師 ■実施教室：4号棟3階講義室

コース名	生産現場改善手法(現場力向上)	内 容
実 施 日	10/21(木), 22(金) 9:30~16:30	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生産現場の改善 2. 生産現場の環境改善 3. 生産現場の作業改善 4. 作業分析手法と改善効果測定
日数/時間	2日間/延12時間	
ね ら い	生産現場の問題をどのように認識(発見)し、改善テーマを見つけていくのか、そして改善テーマに対してどのような改善行動を取ればよいのか、作業環境、作業、作業要員の3つの軸で現場を改善する手法を習得する。	
対 象 者	生産現場で生産性向上(カイゼン活動)に携わっている方、またはこれから担当する方	
使用機器等	プロジェクター、スクリーン、自作テキスト	
備 考		



【保全・管理・教育】

コースNO. X009B

■定員：20名 ■受講料：7,000円 ■講師：(株) Mx Eコンサルティング講師 ■実施教室：4号棟3階講義室

コース名	成功事例から学ぶ品質の維持と向上	内 容
実 施 日	11/16(火), 17(水) 9:30~16:30	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 品質概要 3. 品質管理の取り組み方 4. 品質管理演習 5. 事例と演習から学ぶ品質向上の効果 6. まとめ
日数/時間	2日間/延12時間	
ね ら い	製品品質の均質化及び品質の向上をめざして、品質管理の基本知識や品質改善のための手法やツールの理解を通じて、品質管理の重要性と有用性を習得する。	
対 象 者	品質管理、生産管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	プロジェクター、スクリーン、自作テキスト	
備 考		



【保全・管理・教育】

コースNO. Z0040		■定員：20名 ■受講料：7,000円 ■講師：(株) Mx Eコンサルティング講師 ■実施教室：4号棟3階講義室
コース名	生産現場監督者の実践力向上	内 容
実施日	1/13(木), 14(金) 9:30~16:30	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 監督の基本 3. 担当者の行動 4. 部下指導育成 5. 考動力開発 6. まとめ
日数/時間	2日間/延12時間	
ねらい	現場のQCD力の高度化をめざして、現場担当者をどのように動かしていくのか、現場担当者の考動力を開発していく方法を習得する。	
対象者	現場監督に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	プロジェクター、スクリーン、自作テキスト	
備考		



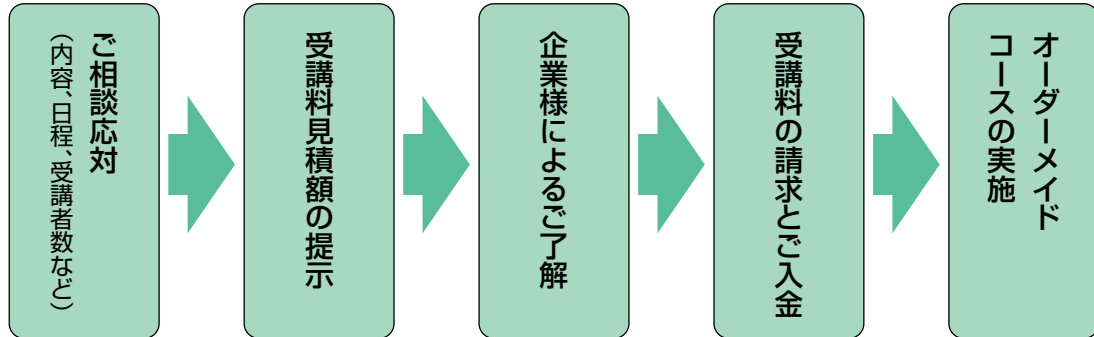
【保全・管理・教育】

コースNO. Z0060		■定員：20名 ■受講料：10,000円 ■講師：(株) Mx Eコンサルティング講師 ■実施教室：4号棟3階講義室
コース名	製造現場で活用するコーチング手法	内 容
実施日	10/18(月), 19(火), 20(水) 9:30~16:30	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要 2. 生産活動とコーチング <ol style="list-style-type: none"> (1) コーチングが与える生産活動への影響 (2) グループディスカッション 3. コーチングの目指すもの <ol style="list-style-type: none"> (1) 部下に考える習慣を身に付けさせる (2) 生産現場への活用と生産向上 4. コーチングの要点 5. 製造現場における事例研究 <ol style="list-style-type: none"> (1) 場面別コーチング(自社の製造現場を想定する)の実際を研究する 6. コーチングを用いた実践的課題演習 <ol style="list-style-type: none"> (1) 生産性を向上させるための実践的トレーニング
日数/時間	3日間/延18時間	
ねらい	製造現場の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けたコーチング手法を用いた実践的課題演習を通じて、部下の指導方法や育成方法など製造業に適したコーチング手法を習得する。	
対象者	生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
使用機器等	プロジェクター、スクリーン、自作テキスト	
備考		



オーダーメイド型コースのご案内

ご相談から実施までの流れ



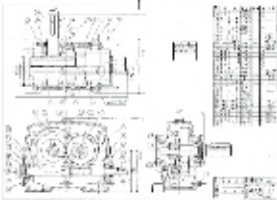

「伝動装置の機械保全技術(ウォームギヤ減速機編)」については、今年度日付を指定したレディメイド型コースとしての募集はいたしません。

ですが、各企業・団体様からのお問い合わせがあれば、オーダーメイド型のコースとして対応が可能です。掲載しているオーダーメイド型コースはあくまで一例です。その他ご要望があれば関東職業能力開発大学校までご相談ください。

※詳しくはP3のオーダーメイド型コースのご案内をご参照ください。

【保全・管理・教育】

■講師：南 公崇 ■実施教室：8号棟教室

コース名	伝動装置の機械保全技術 (ウォームギヤ減速機編) オーダーメイドコース		内 容
実 施 日	要相談		1. 機械保全の種類と進め方 2. 転がり軸受の種類と特徴 3. 歯車の種類と特徴 4. 密封装置の種類と特徴 5. ウォーム減速機図面の読図 6. ウォーム減速機分解と、内部構成部品の把握と検査 7. 組立調整作業 8. 問題解決に係るケーススタディ 9. 確認・評価  
日数/時間	3日間/延18時間		
ね ら い	1. 関連する部品の機械図面の読図ができる。 2. 減速機の分解、分解品の測定、検査および組立調整の基礎的な一連作業ができる。 3. 構成機械要素部品(転がり軸受・歯車・シール類)の種類や特徴がわかる。 4. 部品同士のはめ合わせの根拠がわかる。		
対 象 者	機械保全、生産技術関連の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
使用機器等	製図用具一式 各種機械部品図面		
備 考			

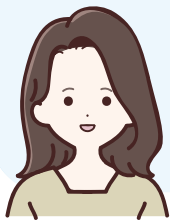
受講者の声

PLCプログラミング技術



PLCプログラミングの作り方を学ぶことができ、仕事ですぐに試して動かすことができる内容となっていたので、大変勉強になりました。

仕事と人を動かす現場監督者の育成の受講者



大変わかりやすい講義内容で、スキル習得に役立てられたと思います。

また、グループワークも交えた内容で、他の業種の方の意見も聞くことができ、とても勉強になりました。

半自動アーク溶接技能クリニック



アーク溶接の技術ならびに機械操作を学ぶことが出来ました。今後、仕事で役立てる内容だったと思います。

実践的な施工図作成技術の受講者



とても分かりやすく、現場でも実際に使える知識が学べたので良かったです。

2021年度 能力開発セミナー受講申込書

関東職業能力開発大学校 援助計画課あて (FAX 0285-27-0240)

申込日 年 月 日

会社から申込						
会社名 (団体名)			所在地	〒		
担当者	所属部課		TEL		FAX	
	氏名		E-mail			
従業員規模 (事業所の人数をご記入ください)			① 29人以下 ④ 300~499人	② 30~99人 ⑤ 500~999人	③ 100~299人 ⑥ 1000人以上	
今後のパンフレット等の送付を希望されない方は○をご記入ください。					送付を希望しない	

個人で申込						
住所	〒		TEL		FAX	
			氏名		E-mail	
今後のパンフレット等の送付を希望されない方は○をご記入ください。					送付を希望しない	

受講コース、受講者						
コース番号	コース名	開講日	受講者氏名	性別	生年月日	就職状況 ^{*1}
		月 日	ふりがな 氏名	1男 2女	西暦 年 月 日生	1 正社員 2 非正規雇用 3 その他 (自営業等)
		月 日	ふりがな 氏名	1男 2女	西暦 年 月 日生	
		月 日	ふりがな 氏名	1男 2女	西暦 年 月 日生	
		月 日	ふりがな 氏名	1男 2女	西暦 年 月 日生	
		月 日	ふりがな 氏名	1男 2女	西暦 年 月 日生	
訓練に関連する経験・技能等 ^{*2}						

申込みに際して

- 申込書到着後、**コース実施3週間前に開講が決定**次第、請求書をお送りいたしますので、セミナー開講日の2週間前までに受講料をお振込み下さい。(コース内容は、状況により変更となる場合がございます。)
- 申込後、受講者・コースの変更・受講キャンセル等がある場合は、開講の2週間前までにご連絡下さい。
開講の2週間前までにご連絡のないキャンセルについては、受講料のご負担をお願いしております。
- 会社からお申し込みの場合の振込は会社名義での振込、個人でのお申し込みの場合は個人名義での振込をお願い致します。
- コースによっては、受講のための要件等があるものもございますので、事前にパンフレットをご確認の上、お申し込みをお願い致します。
- 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、以下までご相談ください。
- 会社からお申し込みの場合、セミナー実施後(1~2ヶ月後)、会社へのアンケートをお願いしておりますので、ご協力いただきますよう、お願い致します。

就業状況^{*1}およびに訓練の経験等^{*2}について

- 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)

保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報適切に管理し、個人の権利利益を保護します。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。

お申込・問い合わせ先

本申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みをお願いします。

関東職業能力開発大学校 援助計画課
〒323-0813 小山市横倉612-1
TEL: 0285-31-1733
FAX: 0285-27-0240

※ ご不明な点などございましたら、上記までお問合せください。

記入例

2021年度 能力開発セミナー受講申込書

援助計画課あて (FAX 0285-27-0240)

申込日 年 4 月 1 日

会社から申込					
会社名 (団体名)	〇〇工業株式会社 小山事業所		所在地	〒	
担当者	所属部課		TEL		FAX
	氏名		E-mail		
(事業所の人員規模を記入ください)		① 29人以下	② 30~99人	③ 100~299人	④ 1000人以上
		④ 300~499人	⑤ 500~999人	⑥ 1000人以上	
					送付を希望しない
住所		氏名		E-mail	
今後のパンフレット等の送付を希望されない方は○をご記入ください。					送付を希望しない

社内における教育研修担当者の方についてご記入ください。
こちらに記入された連絡先に請求書等をお送りいたします。

受講コース、受講者							
コース番号	コース名	開講日	受講者氏名		性別	生年月日	就職状況 ^{*1}
A1230	精密加工技術	7月7日	ふりがな	おやま たろう	1	西暦 1980年	1
			氏名	小山 太郎			
			ふりがな		1男	西暦 年	
			氏名				
			氏名				
		月 日	ふりがな		2女	月 日生	
		月 日	氏名			年	
		月 日	氏名				
		月 日	氏名				
訓練に関連する経験・技能等 ^{*2}							

コース番号、コース名、開催日等を
今一度ご確認の上、ご記入ください。

入力もしくは手書きで記入後、
FAXにて申込みをお願いします。
(FAX 0285-27-0240)

開講の2週間前までにキャンセルのご連絡が
ない場合は、受講料全額を支払っていただき
ますので、ご了承願います。

申込みの際して

- 申込書到着後、**コース実施3週間前**に開講が決定次第、請求書をお送りいたしますので、セミナー開講日の2週間前までに受講料をお振込み下さい。(コース内容は、状況により変更となる場合がございます。)
- 申込後、受講者・コースの変更・受講キャンセル等がある場合は、開講の2週間前までにご連絡下さい。
開講の2週間前までにご連絡のないキャンセルについては、受講料のご負担をお願いしております。
- 会社からお申し込みの場合の振込は会社名義での振込、個人でのお申し込みの場合は個人名義での振込をお願い致します。
- コースによっては、受講のための要件等があるものもございますので、事前にパンフレットをご確認の上、お申し込みをお願い致します。
- 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、以下までご相談ください。
- 会社からお申し込みの場合、セミナー実施後(1~2ヶ月後)、会社へのアンケートをお願いしておりますので、ご協力いただきますよう、お願い致します。

就業状況^{*1}およびに訓練の経験等^{*2}について

- 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)

保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護します。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。

お申込・問い合わせ先

本申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みをお願いします。

関東職業能力開発大学校 援助計画課
〒323-0813 小山市横倉612-1
TEL: 0285-31-1733
FAX: 0285-27-0240

※ ご不明な点などございましたら、上記までお問合せください。

2021年度 能力開発セミナー受講キャンセル・変更届

(コピーしてご使用ください)

関東職業能力開発大学校長 殿

連絡日： 年 月 日

● 会社からキャンセル・変更の場合

会社名		所在地	
担当者	所属部課	TEL	
	氏名	FAX	

● 個人受講でキャンセルの場合

住所		TEL	
氏名		FAX	

下記のセミナーについて キャンセル又は受講者を変更したいので届けます。

(キャンセル/受講者変更を ○ で囲んで下さい。)

コース番号	コース名	開講日	フリガナ	キャンセル	変更後の受講者	
			受講者氏名	受講者変更	フリガナ 受講者氏名	生年月日
		月 日		キャンセル / 受講者変更		西暦 年 月 日生
		月 日		キャンセル / 受講者変更	男女	西暦 年 月 日生
		月 日		キャンセル / 受講者変更	男女	西暦 年 月 日生

- *1 申込み後、受講者の変更・受講キャンセル等がある場合は、開講の2週間前までにご連絡下さい。
(開講の2週間前までにご連絡のないキャンセルについては、受講料のご負担をお願いしております。)
- *2 受講料納入後のコース変更については、原則としてできませんのでご容赦願います。

保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護します。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書発行、修了台帳整備、セミナー実施後のアンケート送付等)及び業務の統計の他、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等のご案内に利用させていただきます。

案内等の送付は希望しない

ご確認の上、✓をお付け下さい

届け先・問い合わせ先

関東職業能力開発大学校 援助計画課
〒323-0813 小山市横倉612-1
TEL: 0285-31-1733

届け先FAX番号： 0285-27-0240 関東職業能力開発大学校

記入例

2021年度 能力開発セミナー受講キャンセル・変更届

(コピーしてご使用ください)

関東職業能力開発大学校長 殿

連絡日： 年 月 日

● 会社からキャンセル・変更の場合

会社名	〇〇工業株式会社		所在地	〒〇〇〇 〇〇市〇〇町	
担当者	所属部課	総務部〇〇課		TEL	
	氏名	〇山 ◆之		FAX	

● 個人受講でキャンセルの場合

住所	〒		TEL	
氏名			FAX	

下記のセミナーについて キャンセル又は受講者を変更したいので届けます。

(キャンセル/受講者変更を ○ で囲んで下さい。)

コース番号	セミナー名	開講日	フリガナ	キャンセル	変更後の受講者	
			受講者氏名	受講者変更	フリガナ 受講者氏名	生年月日
B2120	NC旋盤実践技術	6月6日	ヤマダ コウタロウ	キャンセル		西暦 年 月 日生
			山田 幸太郎	受講者変更		
A0010	制御解析技法	7月7日	ノウリョク イチロウ	キャンセル	ノウリョク カイカ	西暦 1990年 3月3日生
			能力 一郎	受講者変更		
		日		キャンセル / 受講者変更		西暦 年 月 日生

- *1 申込み後、受講者の変更・受講キャンセル等がある場合は、開講の2週間前までにご連絡下さい。
(開講の2週間前までにご連絡のないキャンセルについては、受講料のご負担をお願いしております。)
- *2 受講料納入後のコース変更については、原則としてできませんのでご容赦願います。

保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護します。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書発行、修了台帳整備、セミナー実施後のアンケート送付等)及び業務の統計の他、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等のご案内に利用させていただきます。

案内等の送付は希望しない

ご確認の上、✓をお付け下さい

届け先・問い合わせ先

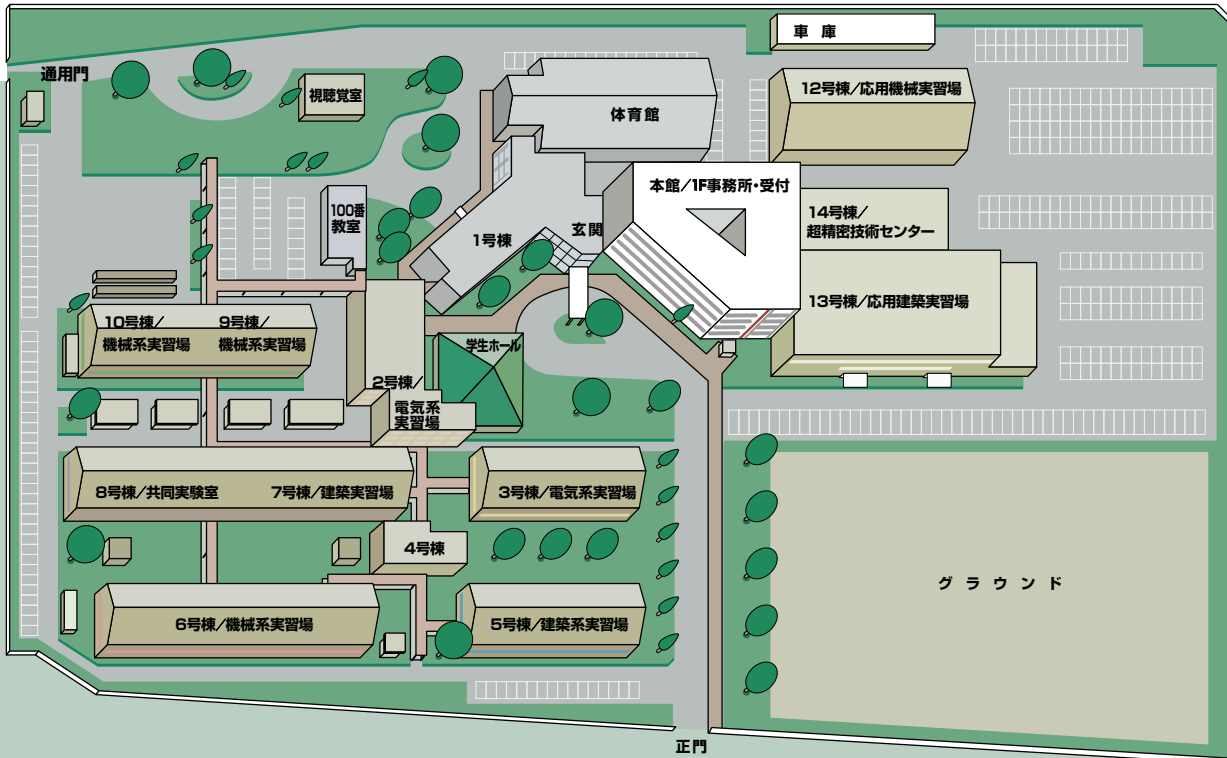
関東職業能力開発大学校 援助計画課
〒323-0813 小山市横倉612-1
TEL: 0285-31-1733

届け先FAX番号: 0285-27-0240 関東職業能力開発大学校

キャンパス マップ

CAMPUS MAP

校内案内図



1号棟

応用課程教室、電気工学実習室、環境エネルギー実習室などがあります。

2号棟/電気系実習場

制御盤実習室、制御プログラム実習室などのある建物で、電気エネルギー制御科の実習が行われます。また、1Fに図書館があります。

3号棟/電気系実習場

プリント基板作成・電子回路シミュレーションを行う電気系CAD室、FA室、各種回路実験を行う実習室があります。

5号棟/建築系実習場

プレゼンテーション技法や建築設計を学ぶ、製図室・CAD室・デザイン室・造形実習室・環境実験室などがあります。

6号棟/機械系実習場

溶接実習、塑性加工実習、レーザー加工実習、FA(ファクトリーオートメーション)実習を主に行う実習場で、溶接機、プレス、CO₂レーザー加工機、FAシステムが設置されています。

7号棟/建築実習場

木構造関連と鉄筋コンクリート造の施工実習を学ぶための工具・資材・工作機械、様々な材料実験等をするための実験装置および実習スペースがあります。

8号棟/共同実験室

基礎工学実験、機械工学実験など工学実験を主として行う実習室と測定室があり、各種実験装置、測定装置が設置されています。

9号棟/機械系実習場

機械加工の実習室で、主にフライス加工を行います。他に、マシニングセンター、NC旋盤が設置されています。

10号棟/機械系実習場

機械加工の実習場で、主に旋盤加工を行います。

12号棟/応用機械実習場

機械加工実習室、NC機械加工実習室、CAD/CAM端末室、機械CAD室、電子回路実験室、組立・調整室などがあります。

13号棟/応用建築実習場

施工実験、施工管理応用実習、施工・施工管理実習、施工管理総合実習等で使用する実験場です。

14号棟/超精密技術センター

クリーンルームを備えた超精密加工、超精密測定をするための施設です。学生の教育はもちろん、地域との連携も行っていきます。

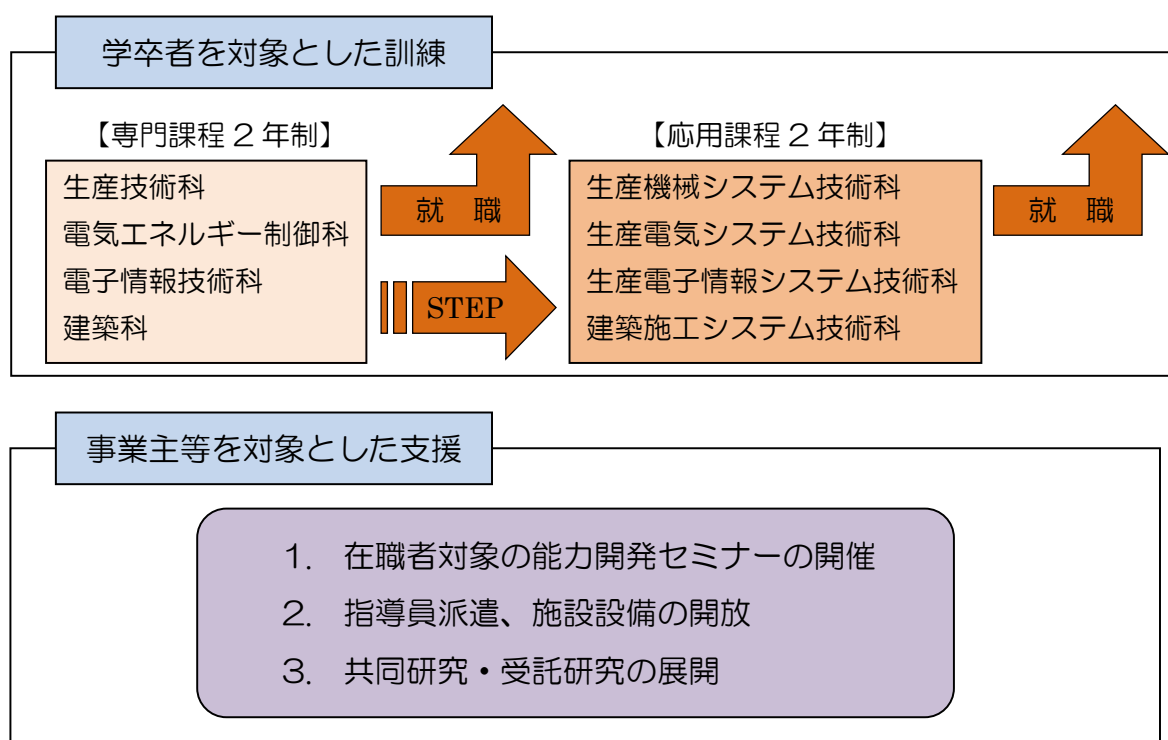
関東職業能力開発大学校のご案内

社会整合性のある実践教育による変化に対応できる人材を育成するため、技術革新に対応できる高度な知識と技能・技術を兼ね備え、さらに産業界や地域のニーズに応じて、新製品の開発、生産工程の構築等に対応できる将来の生産技術・生産管理部門のリーダーとなる人材を育成する4年間の学卒者訓練、また、在職者を対象とした能力開発セミナー、施設設備の開放等を実施しています。



《シンボルマークは“科学・技術・技能”の三本の柱が統合されていることを表しています。》

本校は、技能と技術を等価に重視し、技能から技術そして学術へという本来の道順を辿った教育・実習を行い、高度産業技術の担い手となる実践技術者を養成・輩出しています。



お問い合わせ先(代表)

関東職業能力開発大学校

〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1

TEL 0285-31-1711 FAX 0285-27-0240

URL <https://www3.jeed.go.jp/tochigi/college/>

オープンキャンパス見学会

当校に興味のある高校生・家族等に対し、広く大学校を知っていただくために年間数回の見学会・希望している学科の授業体験を実施しております。

また、ご連絡いただければ都合の付く日に個別に見学する事もできます。

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業や事業主団体の生産性を向上させるための職業訓練です。訓練は、全国のポリテクセンターに設置した生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）が、専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等に委託し、企業・団体の課題やニーズにあわせて実施します。さまざまな内容・分野の幅広い職務階層の方を対象としたカリキュラムで、従業員の生産性向上をお手伝いします。能力開発セミナーと併せて、生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

○生産性向上支援訓練を利用して従業員の生産性をアップ！

こんなお悩みありませんか？

生産性アップに役立つカリキュラムをご用意しています！

○生産・業務プロセスの改善に関するお悩み・ニーズ

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・コストの削減に取り組みたい。
- ・ITを活用して業務を効率化したい。

生産管理
品質管理
流通・物流
クラウド・IoT導入
分野

- ・生産性向上のための課題とラインバランス
- ・品質管理基本/実践
- ・物流システム設計
- ・IoT活用によるビジネス展開
など

○組織的な課題に関するお悩み・ニーズ

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・業務改善の考え方を理解したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・個人のノウハウを社内で見える化したい。

経営戦略
リスクマネジメント
ナレッジマネジメント
組織力強化
分野

- ・IoTを活用したビジネスモデル
- ・事故をなくす安全衛生活動
- ・ナレッジマネジメント
- ・業務効率向上のための時間管理
- ・成果を上げる業務改善
など

○売上げの向上に関するお悩み・ニーズ

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・新しいサービスや商品企画の考え方を習得したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

営業・販売
マーケティング
サービス・商品開発
プロモーション
分野

- ・顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析
- ・実務に基づくマーケティング入門
- ・製品・市場戦略
- ・チャンスをつかむインターネットビジネス
など

※上記のほか、企業・団体の生産性向上に関する様々な課題の解決や現場力の強化に関するカリキュラムをご用意しています。

○人材開発支援助成金が利用できます

生産性向上支援訓練を従業員に受講させた事業主は、厚生労働省の人材開発支援助成金を利用して経費及び賃金の助成を受けることができます。※助成金の受給には、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められることや所定の時間数以上受講する等）を満たす必要があります。

お問い合わせ

ポリテクセンター栃木 生産性向上人材育成支援センター
TEL:028-346-3700 FAX:028-622-9498

市内ものづくり中小企業の皆様へ

小山市ものづくり 人材育成事業助成金

市内において製造業を営む中小企業者が、専門的知識及び技能の習得、現場管理能力の強化その他の技術力の向上又は経営力強化のために自社の従業員に受講させる研修等の受講料や、次世代を担う人材の育成のために自ら開催する研修費用の一部を助成します。

1. 対象者

次の①から③の要件をすべて満たすもの

- ①市内に事業所を有して製造業を営む中小企業者又は前者を含む団体
- ②市税を滞納していないこと
- ③他の機関から同種の助成を受けていない、又は受ける予定がないこと

2. 対象事業、対象経費、助成率、限度額、申請

対象事業	①ものづくりに係る専門的知識の習得、技術力の向上、経営力の強化に資する研修に自社の従業員を参加させた場合 ②技術指導員※を招いて自ら研修を開催した場合
対象経費	研修受講料、教材費、技術指導員謝礼、交通費 会場借上費、印刷製本費、広告宣伝費
助成率	対象経費の1/2以内
限度額	20万円／年度
交付申請・決定	対象事業終了後60日以内に下記書類を添え申請し、審査後に交付決定します。 (申請書、研修受講(実施)報告書、企業(団体)概要書、対象事業及び対象経費を確認できる書類の写し、法人登記簿謄本又は約款規約、納税証明書、技術指導員の技能検定合格証書又は指導に係る略歴書等) ※限度額に達するまで何度でも申請できます。

※技術指導員・・・特級、1級、単一等級技能検定合格者又は研修内容に精通した者

【申請先・お問合せ】

小山市工業振興課工業振興係 (〒323-8686 小山市中央町一丁目1番1号)

TEL:0285-22-9399 FAX:0285-22-9256

mail:d-kougyo@city.oyama.tochigi.jp

URL:https://www.city.oyama.tochigi.jp/

小山市ものづくり人材育成事業助成金

検索

関東ブロック施設所在地一覧



施設所在地

- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|-----------------------------------|
| ① | ポリテクセンター群馬（群馬職業能力開発促進センター） | <input type="text" value="ポリテク群馬"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918 | TEL.027-347-3905 FAX.027-347-6668 | |
| ② | ポリテクセンター栃木（栃木職業能力開発促進センター） | <input type="text" value="ポリテク栃木"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23 | TEL.028-621-0581 FAX.028-622-9498 | |
| ③ | ポリテクセンター茨城（茨城職業能力開発促進センター） | <input type="text" value="ポリテク茨城"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591 | TEL.0297-22-8819 FAX.0297-22-8822 | |
| ④ | ポリテクセンター埼玉（埼玉職業能力開発促進センター） | <input type="text" value="ポリテク埼玉"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8 | TEL.048-882-4003 FAX.048-882-4070 | |
| ⑤ | ポリテクセンター山梨（山梨職業能力開発促進センター） | <input type="text" value="ポリテク山梨"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 | TEL.055-242-3066 FAX.055-242-3068 | |
| ⑥ | ポリテクセンター関東（関東職業能力開発促進センター） | <input type="text" value="ポリテク関東"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78 | TEL.045-391-2819 FAX.045-391-9699 | |
| ⑦ | 高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター） | <input type="text" value="高度ポリテク"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 | TEL.043-296-2582 FAX.043-296-2585 | |
| ⑧ | ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター） | <input type="text" value="ポリテク千葉"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 | TEL.043-422-4622 FAX.043-304-2132 | |
| ⑨ | ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター） | <input type="text" value="ポリテク君津"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒299-1142 千葉県君津市坂田 428 | TEL.0439-57-6313 FAX.0439-57-6386 | |
| ① | 関東職業能力開発大学校（関東ポリテクカレッジ） | <input type="text" value="関東ポリテクカレッジ"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1 | TEL.0285-31-1733 FAX.0285-27-0240 | |
| ② | 千葉職業能力開発短期大学校千葉校（ポリテクカレッジ千葉 千葉キャンパス） | <input type="text" value="ポリテクカレッジ千葉"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25 | TEL.043-242-4193 FAX.043-248-5072 | |
| ③ | 千葉職業能力開発短期大学校成田校（ポリテクカレッジ千葉 成田キャンパス） | <input type="text" value="ポリテクカレッジ千葉"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20 | TEL.0476-22-4351 FAX.0476-22-4347 | |
| ④ | 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ） | <input type="text" value="港湾カレッジ"/> | <input type="button" value="検索"/> |
| | 〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭 1 | TEL.045-621-5932 FAX.045-623-7171 | |

能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページにて確認できます。

ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”“都道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp4/wp4_1.php

能力開発コース情報

検索



QRコード

コース名 (キーワード検索)

入力: あなたが受講したいと思っている専門分野、技能等の用語を入力しても検索できます。
例) 金型、CAE、マイコン、画像処理、電気、建築、システム開発、・・・

コースの開催地 (2種類の検索方法があります)

方法その1
都道府県別選択 (複数選択できます。)

<input type="checkbox"/> 北海道	<input type="checkbox"/> 東北
<input type="checkbox"/> 青森	<input type="checkbox"/> 岩手
<input type="checkbox"/> 秋田	<input type="checkbox"/> 宮城
<input type="checkbox"/> 山形	<input type="checkbox"/> 福島
<input type="checkbox"/> 九州	<input type="checkbox"/> 中国
<input type="checkbox"/> 佐賀	<input type="checkbox"/> 福岡
<input type="checkbox"/> 長崎	<input type="checkbox"/> 大分
<input type="checkbox"/> 熊本	<input type="checkbox"/> 宮崎
<input type="checkbox"/> 鹿児島	<input type="checkbox"/> 沖縄
<input type="checkbox"/> 鳥取	<input type="checkbox"/> 島根
<input type="checkbox"/> 徳島	<input type="checkbox"/> 香川
<input type="checkbox"/> 高知	<input type="checkbox"/> 徳島
<input type="checkbox"/> 滋賀	<input type="checkbox"/> 京都
<input type="checkbox"/> 大阪	<input type="checkbox"/> 奈良
<input type="checkbox"/> 和歌山	<input type="checkbox"/> 三重
<input type="checkbox"/> 北陸	<input type="checkbox"/> 関東
<input type="checkbox"/> 石川	<input type="checkbox"/> 新潟
<input type="checkbox"/> 福井	<input type="checkbox"/> 富山
<input type="checkbox"/> 長野	<input type="checkbox"/> 山梨
<input type="checkbox"/> 岐阜	<input type="checkbox"/> 静岡
<input type="checkbox"/> 三重	<input type="checkbox"/> 愛知
<input type="checkbox"/> 群馬	<input type="checkbox"/> 栃木
<input type="checkbox"/> 埼玉	<input type="checkbox"/> 茨城
<input type="checkbox"/> 東京	<input type="checkbox"/> 千葉
<input type="checkbox"/> 神奈川	

方法その2
区市町村名入力: 都道府県別選択にない市区町名などを入力してください。
例) 札幌、仙台、横浜、川崎、名古屋、神戸、北九州、新潟、渋谷...

【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

高度ポリテクセンターのご案内

さらにワンランク上の
スキルアップ
を目指して!



- 年間、約700コースの豊富なカリキュラム!
- 経験豊富な講師陣による実践的な研修内容!
- 全国から約8,000人/年のお客様がご利用!



18の技術分野

詳しくは、ホームページ又は
当センターのコースガイドをご覧ください

機械加工
塑性加工・金型
射出成形・金型
接合加工
測定・検査・計測
材料・表面
機械保全

機械設計
自動化
環境・安全
現場運営・改善

電気設備
自動制御
電子回路
パワーエレクトロニクス
画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム

人気コースの一例

- 公差設計・解析技術
- 安全設計とリスクアセスメント
- 見て触って理解する金型技術
- 5軸制御マシニングセンタ加工技術
- 生産現場の機械保全技術
- 自動制御の理論と実際
- センサを活用したIoTアプリケーション開発技術
- マシンビジョン画像処理システムのためのライティング技術

高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL:043-296-2582

<https://www.apc.jeed.go.jp/> 高度ポリテクセンター Twitter ⇒



Calendar

2021 **4** *April*

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2021 **5** *May*

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2021 **6** *June*

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2021 **7** *July*

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2021 **8** *August*

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2021 **9** *September*

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2021 **10** *October*

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2021 **11** *November*

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2021 **12** *December*

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2022 **1** *January*

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

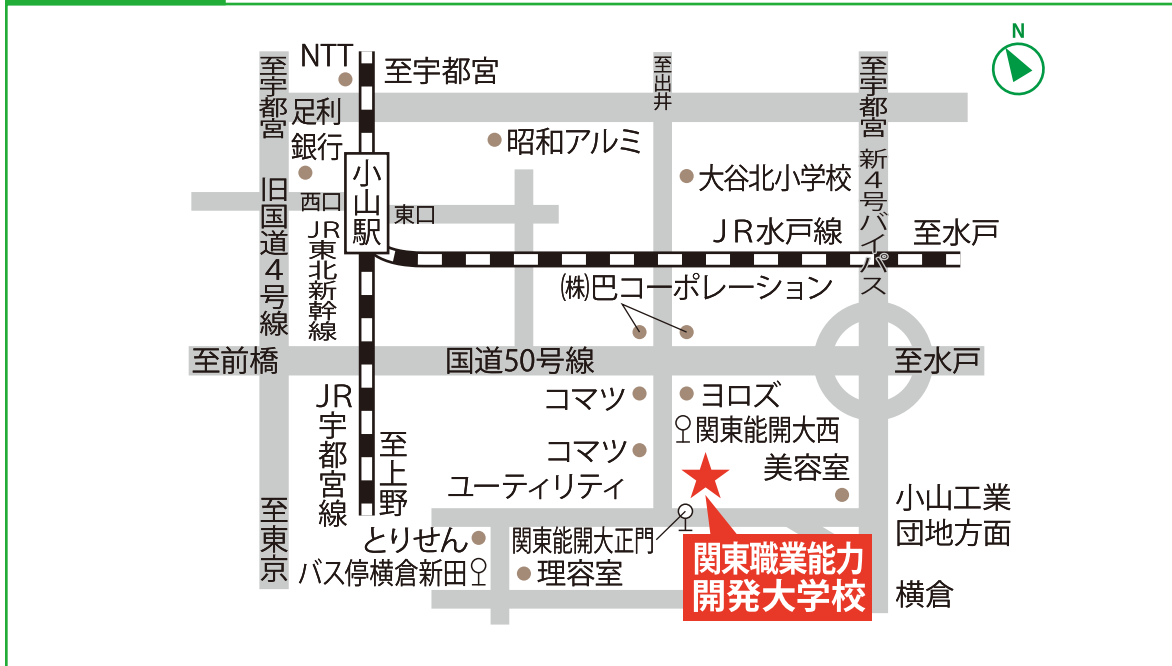
2022 **2** *February*

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2022 **3** *March*

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

学校案内図



アクセス

JR小山駅東口下車(約6km)

■タクシー

約10分

■小山市コミュニティバス「オーバス」(200円)

- 小山駅東口発
大谷中央線 または 土塔平成通り線
(詳細は小山市都市計画課へ)

約20分

関東職業能力開発大学校

※車でお越しの場合、駐車場は十分にごございます。

 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構栃木支部
関東職業能力開発大学校

〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1
TEL:0285-31-1733 FAX:0285-27-0240
<https://www3.jeed.go.jp/tochigi/college/>